

久保小学校だより



溫柔敦厚

令和6年8月20日（火）
尾道市立久保小学校 NO.6
尾道市防地町2-40
Tel. 0848(37)3901



e-mail kubo-e@onomichi.ed.jp http://www.onomichi.ed.jp/kubo-e/



2学期に向けて！！

今年もとても暑い夏休みとなりましたが、元気に登校してくる子供達の姿を見ることができて、とても安心しました。今年の夏休みは、熱中症や水の事故だけでなく、南海トラフ地震に関する注意報など心配な出来事がありました。改めて防災への意識と日常からの備えが必要であることを知りました。学校でも地震の避難訓練を実施しますが、自分の命を守るための大切な訓練として子供達と取り組んでいきたいと思えます。

さて、9月2日（火）は2学期始業式です。今までできていたことは継続し、今まで苦手だったことを乗り越えていけるよう、残りの夏休みの間に2学期の目標を決めて、希望あふれる気持ちで始業式を迎えましょう。2学期は、学習発表会やくぼオリンピック、その他にもたくさんの行事があります。久保小での行事を大切な思い出にしていけるためにも、子ども達、保護者の皆さん、地域の皆さんと一緒に力を合わせて参りたいと思えますので、よろしくお願いします。

9月2日に学校に持ってくる物については、担任から子供達に学級通信等で伝えております。忘れ物のないように早めに準備をしておきましょう。また本日、タブレットを持ち帰らせています。9月2日に学校に持ってくるようになっておりますので、よろしくお願いします。



8月6日 平和について考えました

8月6日の登校日には、全校で平和記念式典の様子をテレビで見ました。「黙祷」の言葉で、静かに戦争で亡くなった方へのご冥福を祈りました。そして、理科室には戦争に関する資料を掲示し、学年事ごとに見て回りました。「平和」とは何なのかをみんなで考えました。

パリオリンピックでは、スポーツを通して世界が感動につつまれまさに平和の祭典であると感じました。しかし、現実には戦争や紛争は世界の至る所で起きています。それぞれの国が、互いに尊重し、助け合える関係になることを願うばかりです。



学校長のつぶやき

【久保小 最後の夏休み ver.】

準備万端！ 残り約2週間で充実した夏休みにしよう
～自分で考えて行動できる子に～

39日ある夏休みも、今日を含め残すところ13日となりました。今日までの夏休み、オリンピックの応援や地域・家族の行事への参加など楽しいことがたくさんあったのではないのでしょうか。しかし、8月8日には、宮崎県日向灘を震源とする震度6弱の地震がありました。また、関東でも地震が続いたり、お盆の時期には大きな台風が日本を襲ったりしました。多くの人々が、困難な状況になってしまった夏休みでもありました。

久保小のみなさんは、残りの夏休みをどのように過ごしますか。宿題がまだの人は、計画を見直して、きちんとすませましょう。余裕がある人は、「たくさん本を読むこと」と「たくさんお手伝い（家族内の自分の役割）をすること」をしましょう。また、地震や台風に向けて家族で準備をすることも、とても大切です。

自分で目標を立て、自分で考えて行動することを毎日続けていると、自分自身の気持ちがとても楽になります。2学期も、とても良いスタートをきることができるでしょう。そのためにも、「早寝・早起き・朝ご飯」「宿題をきちんと最後まですること」「たくさん本を読むこと」「たくさんお手伝いをすること」を毎日続けましょう。毎日続けること・習慣化することは意外と難しいものです。残りの夏休み、そして2学期を充実したものにするために、自分でがんばることを決めて行動し、2学期に向けて準備を進めましょう。

元気一杯のみなさんに会えることを楽しみにしています。

久保小学校 校長 土井尚美

2学期に向けて

楽しく夏休みをすごしていますか。9月2日からいよいよ2学期が始まります。でも、心配なことや不安なことがあって学校に行くことに気が進まないという人もいるかもしれませんね。そんな人はぜひ、おうちの人や先生たちに相談してくださいね。

【なやみ相談窓口】
教頭先生、住田先生、根角先生、スクールカウンセラー榎谷先生です。

